

わたしたちの町と 成田空港

Vol. 46

成田空港の更なる機能強化により、これまで以上に町と成田空港との関係が密接となることから、成田国際空港(株)から交付される「成田国際空港周辺対策交付金」を、町ではどのように活用してきたのか、また今後どのように活用していくのかなどを紹介します。

今回は、成田国際空港周辺対策交付金を活用した「消防施設整備」の内容をお伝えします。

企画空港課空港班 ☎84-1279

～地域防災力・災害対応力の強化を図っています～

毎年9月1日は『防災の日』ですが、町では、成田国際空港周辺対策交付金を航空機騒音対策のほかに、消防・防災対策にも活用しています。

令和5年度には、成田国際空港周辺対策交付金を令和6年3月に完成した新横芝光消防署の建設にも活用し、近年の大規模化および多様化する災害に備えています。

新横芝光消防署は、太陽光発電設備・非常用自家発電設備等を設置し、地下水の活用ができることからライフライン途絶時でも業務できる庁舎となっており、また、女性消防士が安心して勤務することができるよう施設が整備されています。



横芝光消防署庁舎



自家用給油取扱所



防災備蓄倉庫兼訓練棟



女性用スペース

横芝光町は、これまでもこれからも安全・安心なまちづくりを推進するため、住環境の保全をはじめとした環境対策に努めるとともに、成田空港との共生共栄を図り、町の活性化に取り組んでまいります。